



# 市民とともに創る平成24年度予算

## 《予算の概要・主な事業》



活力あるまちで  
子どもからお年寄りまで  
みんなが安心安全に暮らせる  
ふるさとづくりへ

### 重点施策 5本の柱

- 地域資源を活用し、産業がのびゆくまちづくり
- お年寄りがいきいきと住み続けられるまちづくり
- すべての子どもたちが健やかに育つまちづくり
- 災害にしっかり備える安全なまちづくり
- 市民の声を生かした暮らしやすいまちづくり

# 市民とともに創る 平成24年度恵庭市の予算

活力あるまちで子どもからお年寄りまで  
みんなが安心安全に暮らせるふるさとづくりへ

## はじめに

---

恵庭市では、市民参加による協働のまちづくりを推進しています。「市民の広場」をはじめとし様々な声をいただくことにより、職員一人ひとりが常に市民ニーズを的確に把握できるよう努めています。こうした取り組みは、行政も情報を積極的に提供し透明性を高め、市民の皆さまと情報を共有することにより、一層施策に結び付けていくことが可能だと考えています。

「市民とともに創る」というタイトルのとおり、対話の中でいただいた声をできる限り実現するといった姿勢を持つことによって生まれた予算です。

その予算の一部ではありますが、第4期恵庭市総合計画の施策体系別に掲載するとともに、予算の概要を公開します。

## 目次

---

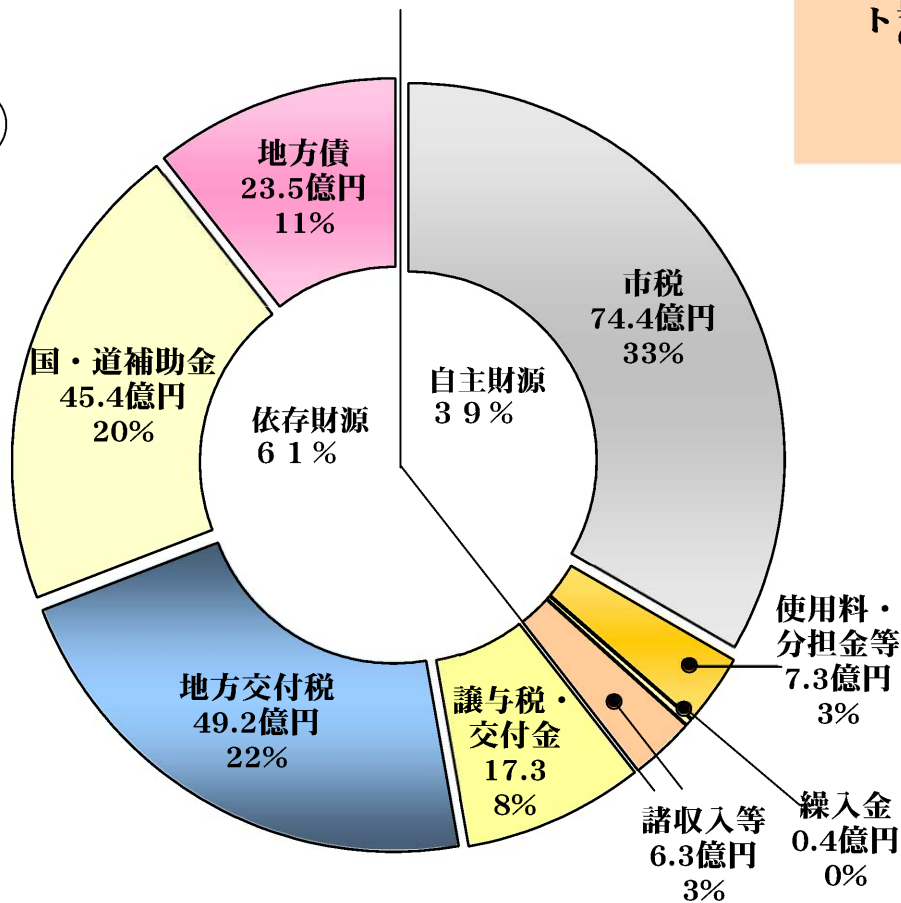
恵庭市一般会計予算・・・・・・・・・・1

主な事業の概要・・・・・・・・・・3

# 平成24年度 恵庭市一般会計予算(案)

総額223億8,400万円 (前年度比▲1.2%)

歳入



歳入予算のポイント

- ・歳入の柱である市税は、固定資産税の評価替えによる減少を受け、前年に比べ落ち込んでいます。
- ・普通建設事業の減少により建設事業にかかわる地方債は減少したものの、普通交付税の代替措置である臨時財政対策債の増加により、前年に比べ7%増加しました。
- ・国から交付される地方交付税が一定程度確保される見込みであることから、平成23年度に引き続き財源対策(基金の取崩など)を盛り込むことなく、予算を編成することが出来ました。

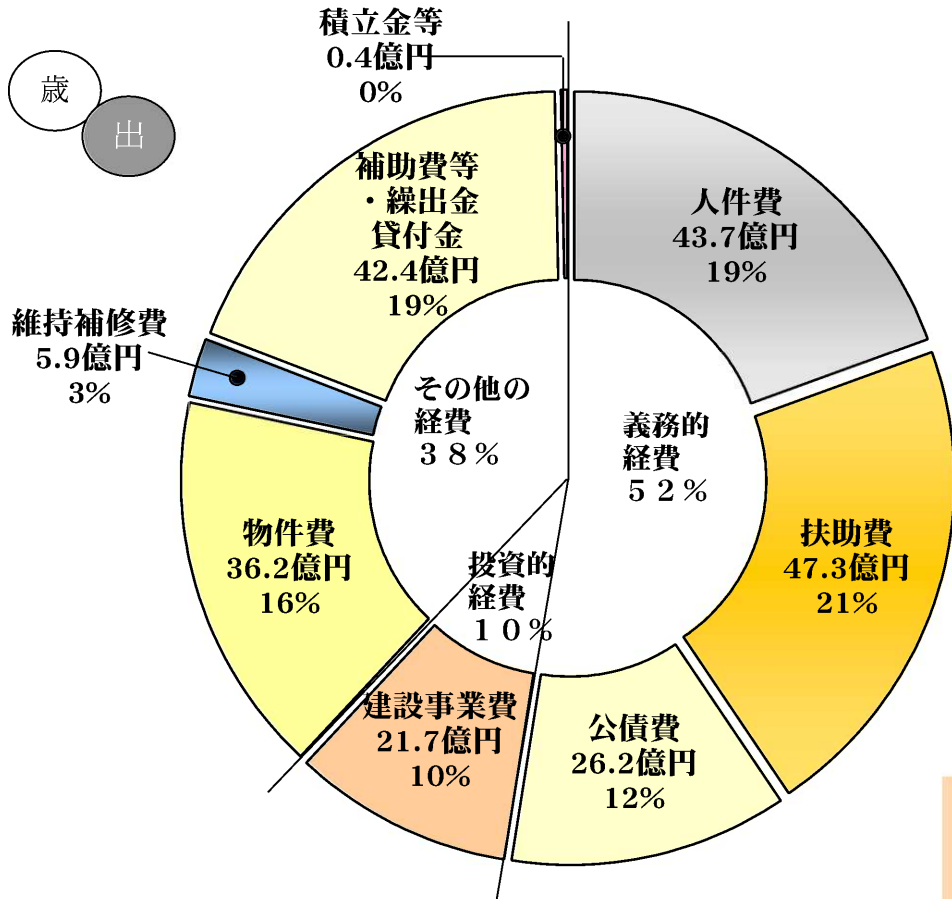
○自主財源(39%)

- ・市税、分担金・負担金、使用料・手数料、繰越金などがあります。
- ・市税が大部分をしめており、全体における市税の割合が高くなることが望めます。

このため、定住促進や企業誘致を推進し、地域経済の活性化に取り組んでいます。

○依存財源(61%)

- ・地方交付税、国支出金、道支出金、地方債などがあります。



○義務的経費（52%）  
 ・必ず必要となるお金で、任意に減らすことができないお金のことです。  
 ・人件費、扶助費、公債費などがあります。  
 ・扶助費とは、生活保護者、子どもや高齢者などへの生活支援にかかるお金のことです。  
 ・公債費とは、市の借金の返済額です。

○投資的経費（10%）  
 ・道路や公園などの公共施設の整備などに使います。

○その他の経費（38%）  
 ・物件費とは、賃金や光熱費、委託料などのことです。  
 ・補助費等とは、各種団体への補助金や負担金などです。  
 ・繰出金とは、一般会計と特別会計の間において支出されるお金のことです。

歳出予算のポイント

- ・公債費は、元金繰上償還を行うため、前年度に比べ増加しました。
- ・扶助費は、子どものための手当が減少したものの、生活保護費や障がい者自立支援給付費などが増加しており、全体として微減となりました。
- ・人件費は減少しておりますが、「義務的経費」全体としては依然高い水準にあります。
- ・「投資的経費」は、黄金ふれあいセンターの建設工事が完了する見込みであることなどから、前年比で減少しました。
- ・「その他の経費」は、貸付金が大幅に減少したものの、物件費、維持補修費、補助費等、繰出金が増加したことにより前年度に比べ増加しています。

# 平成24年度 主な事業の概要

## 第4期 恵庭市総合計画 水・緑・花 人がふれあう 生活都市えにわ

掲載No.

4.  
生活環境が整い  
安全安心でゆとりある  
まちづくり

27	職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます	21
28	都市の中心としての恵庭駅周辺整備を進めます	22・23
29	市営住宅の整備を進めます	24
30	ユニバーサルデザインのまちをめざします	25
31	市内道路網の整備と広域道路・自転車道の整備をめざします	26
32	冬も移動がしやすい環境づくりを進めます	
33	道路沿線の美化とまちの案内標識を充実します	27
34	エコバスなど市内公共交通のネットワークを充実します	
35	水道水源の確保と水道施設整備を進めます	
36	下水道施設整備を進めます	28
37	ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します	29・30
38	ごみの減量化とリサイクルを推進します	
39	市民の防災意識を高めます	31・32・33
40	治水対策を進めて安全で安心して暮らせるまちをめざします	
41	消防・救急体制を充実します	34・35
42	市民が安心して暮らせるまちをめざします	36
43	交通安全対策を充実します	
44	基地との共存を図りながら基地対策事業を進めます	
45	恵庭墓園の整備を進めます	

46	地域資源を活用し新事業の創出や新たな産業を育てます	37
47	多様な観光資源を活用し、観光事業を推進します	
48	新事業の創出や起業家を育成するリサーチコア事業を推進します	
49	地域産業の活性化と企業誘致活動を強化します	38・39
50	農業生産基盤の整備と多様な担い手を育成します	40・41・42
51	都市と農村の交流により地域農業の活性化を推進します	
52	地域に根ざした商店街づくりを進めます	
53	求職者の技能向上と就業の場を創出し拡大します	
54	消費生活の安定と消費者保護に努めます	

5.  
地域資源を生かした  
活気ある  
まちづくり

55	市民と行政が情報を共有していきます	43
56	相互理解と協働の行政システムづくりを進めます	44・45
57	市民活動を支援します	46
58	男女が平等に暮らせるまちづくりを着実に進めます	
59	国際交流・姉妹都市交流を推進します	
60	地方分権時代に即した行政組織づくりを進めます	
61	効率的な行政運営と健全な財政運営に努めます	47
62	近隣市町村との広域的連携事業を推進します	

6.  
市民と行政が  
情報と活動を共有する  
まちづくり

総合計画施策体系外		48
-----------	--	----

1.  
水と緑と  
花に彩られた  
魅力ある  
まちづくり

01	森林・農業・都市地域の地域特性に応じた土地利用を図ります	1
02	恵庭らしい都市景観づくりを進めます	
03	花のまちづくりを推進します	
04	水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします	2・3
05	市民が憩える水辺環境づくりを進めます	
06	自然と共生する環境保全活動に取り組みます	4
07	きれいなまちをつくっていきます	

2.  
安心して健康に暮らし  
子どもを大切にす  
るまちづくり

08	市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します	5
09	安心して医療が受けられる環境を整備します	
10	地域福祉活動の活性化をめざします	
11	地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します	6・7・8
12	子どもや支援を要する家庭への取り組みを充実します	
13	障がい者が地域で自立して生活できる施策を推進します	9
14	地域支援体制の確立と障がい者の社会参加を促進します	
15	適正な介護サービス運営を推進します	
16	総合的な介護予防対策を推進します	10・11・12
17	高齢者の社会参加と生きがいづくりを推進します	
18	医療保障を充実します	
19	生活の安定と自立を支援します	

3.  
学ぶところと  
元気なからだを育む  
まちづくり

20	子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します	13・14・15・16・17
21	高等学校・高等教育機関と地域の連携を図ります	
22	いつでも・どこでも・だれでも学習できる環境づくりを進めます	18・19
23	生涯各期にわたる読書環境を充実します	20
24	個性豊かな資質の高い芸術文化を築いていきます	
25	カリンバ遺跡などの文化財を保護し活用します	
26	さまざまなスポーツに誰もが参加できる環境づくりを進めます	

01 森林・農業・都市地域の地域特性に応じた土地利用を図ります

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)都市計画課

No.1 緑の基本計画推進事業 380万円

財源：市税等380万円

効果・目的	平成14年策定時から期間が経過し、平成23年3月に見直された都市計画マスタープランと整合を図る必要があることから、内容の見直しを行い、緑地の保全及び緑化の推進を図ります。
事業概要	○緑の基本計画策定 ○基本計画印刷 ○概要版印刷
予算(案)	○計画策定委託 一式 333万円 ○印刷製本費 47万円

04 水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)管理課

No.2 公園遊具再整備事業 1,002万円

財源：調整交付金900万円 市税等102万円

効果・目的	安全安心なまちづくりのため、都市公園等の遊具のうち老朽化により修繕が困難な遊具の更新を図ります。
事業概要	○公園の遊具の更新
予算(案)	○遊具再整備工事 一式 1,002万円

☆財政用語解説☆

事業に係る財源  
 国補助金：国からの補助金  
 道補助金：北海道からの補助金  
 地方債：事業を実施するため借りるお金  
 基金繰入：特定目的の基金の取崩  
 分担金：直接受益を受ける人からの収入  
 市税等：市税や交付税など使途が限定されていない収入  
 調整交付金：正式名称を特定防衛施設周辺整備調整交付金といい、防衛施設のある市町村への交付金

04 水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)土木課

No.3 街区公園再整備事業 3,840万円

財源：国補助金2,560万円 地方債960万円 市税等320万円

効果・目的	概ね25年以上経過した街区公園について、公園施設の老朽化の度合いを勘案し、地域住民のニーズにあった公園づくりを行います。
事業概要	○さかえ公園（漁町0.5ha）再整備工事 一式 ○つつじ公園（相生町和光町0.6ha）再整備工事実施設計 一式
予算(案)	○公園再整備事業 一式 3,840万円

06 自然と共生する環境保全活動に取り組みます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)環境課

No.4 自動車騒音常時監視事業 100万円

財源：市税等100万円

効果・目的	自動車騒音状況を常時監視することにより、自動車騒音公害防止の基礎資料とし、発生する騒音に対して地域住民の良好な環境保全に努めます。
事業概要	対象：国道及び道道、4車線以上の市道の沿道片側50m範囲の調査 ○道路調査、沿道調査、騒音測定調査、交通量調査、車両速度調査 ○騒音推計（5年サイクルで実施）
予算(案)	○自動車騒音常時監視委託 一式 100万円

## 08 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)保健課

## No.5 高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業 527万円

財源：後期高齢者医療広域連合補助金446万円 市税等81万円

目的  
効果

高齢者の肺炎予防のために、肺炎球菌ワクチン接種費用を助成し、健康増進を図ります。

事業  
概要

75歳以上の方に、肺炎球菌ワクチンの接種費用を一部助成します。  
助成額 1人あたり3,000円

予算  
(案)

○事務費 84万円  
○接種委託 443万円

## 11 地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)子ども家庭課

## No.6 病児緊急預かり事業 180万円

財源：国補助金90万円 市税等90万円

目的  
効果

子育てをしながら就業している家族を支援するため、民間のサポートネットワークを活用し、病児を預けられる体制を整備します。

事業  
概要

民間の法人に病児預かりの事業委託をおこないます。

予算  
(案)

○業務委託 180万円

## 11 地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)子ども家庭課

## No.7 私立幼稚園障がい児特別支援補助金 400万円

財源：市税等400万円

目的  
効果

障がいのある児童に幼児教育を受ける機会を確保し、児童の居場所の確保や、自立・社会参加に向けた支援をおこないます。

事業  
概要

障がい児が在籍する市内の幼稚園法人に対して、障がい児支援員を配置するための補助をおこないます。

予算  
(案)

○補助金 400万円

## 11 地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)子ども家庭課

## No.8 乳幼児医療費助成事業 1億1,883万円

財源：道補助金4,161万円 高額療養費343万円 市税等7,379万円

目的  
効果

乳幼児医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期診断と早期治療を促進し、もって乳幼児の保健の向上と福祉の増進をはかります。

事業  
概要

医療機関などにかかったときの医療費のうち、保険診療の自己負担を助成します。  
平成24年度から、小学生の入院にかかる医療費の助成を拡大します。

予算  
(案)

○事務費 1,325万円 (内拡大分 2万円)  
○システム改修費 100万円 (内拡大分 100万円)  
○扶助費 1億 458万円 (内拡大分 671万円)

## 13 障がい者が地域で自立して生活できる施策を推進します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)障がい福祉課

## No.9 視覚障がい者支援事業 214万円

財源：道補助金28万円 市税等186万円

目的・効果	視覚障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう、障がい者のニーズに応じたサービスを提供するとともに、障がい者の社会参加や地域で自立した生活の支援等の推進を図ります。
事業概要	○視覚障がいのある人に対し図書の表示や選挙広報等における点字の印刷を行う機器の老朽化のため、点字印刷機器等を更新します。 ○音声コード化された文書の読み上げ装置を市役所庁内8カ所に整備します。
予算(案)	○点字印刷機、パソコン、ソフト等 一式 160万円 ○活字文書読み上げ装置(8台) 54万円

## 16 総合的な介護予防対策を推進します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)介護福祉課

## No.10 除雪サービス事業 1,320万円

財源：国補助金346万円 市税等974万円

目的・効果	除雪が困難なひとり暮らし高齢者世帯等の冬期間の生活路の確保と安全性、利便性の向上を図ります。
事業概要	自宅玄関から公道までの概ね1メートル幅の除雪、および車庫前間口の除雪をおこないます。 ○対象者 ・自力で除雪することが困難な65歳以上のひとり暮らし世帯または身体障がい者世帯 ・85歳以上のひとり暮らし世帯 ・85歳以上の夫婦世帯(拡大)
予算(案)	○除雪サービス委託料(580世帯) 1,320万円

## 16 総合的な介護予防対策を推進します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)介護福祉課

## No.11 緊急通報システム整備事業 1,053万円

財源：利用者負担金105万円 市税等948万円

目的・効果	急病や災害時に迅速かつ適切な対応を取ることや、看護師による健康相談と定期的な安否確認を行う緊急通報システム端末機を高齢者等に貸与します。
事業概要	○要支援1から要介護3の認定を受けた希望者に、高齢者の居場所を確認できる「みまもりケータイ」を貸与します。 ○要介護4・5の認定を受けた希望者に緊急通報システムを設置します。 ○利用者は1割の自己負担とします。
予算(案)	○使用料賃借料 750万円 ○備品購入費 163万円 ○事務費 140万円

## 16 総合的な介護予防対策を推進します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)介護福祉課

## No.12 高齢者健康増進事業 675万円

財源：後期高齢者医療広域連合補助金675万円

目的・効果	市内の健康増進施設等を利用し、高齢者の健康増進や交流促進をおこないます。
事業概要	75歳以上で介護保険サービスを利用していない人に、健康増進施設等の利用料を、1人につき1,800円助成します。
予算(案)	○使用料 655万円 ○事務費 20万円



## 20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)教育総務課

## No.13 コンピュータ教室機器更新整備事業 2,096万円

財源：調整交付金1,930万円 市税等166万円

目的・効果：学校の授業で使用するパソコン機器の老朽化に伴う更新を進め、教育環境の整備を図ります。児童生徒がパソコン機器を主体的に活用し、操作等を習得することによって情報教育のみならず、学習能力全体の向上につながります。

事業概要  
○島松小学校パソコン教室用機器整備  
○柏小学校パソコン教室用機器整備

予算(案)  
○パソコン教室用機器整備一式 2,096万円

## 20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)教育総務課

## No.14 外国語指導助手招致(拡充)事業 375万円

財源：市税等375万円

目的・効果：外国人による英語の指導体制を充実することにより、より一層発音能力や国際理解の向上が図られます。

事業概要  
英語指導助手(外国人)を2名から3名体制にすることで、新学習指導要領に基づく外国語授業の充実を図ります。

予算(案)  
○指導助手1名招致経費一式 375万円

## 20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)教育総務課

## No.15 スクールバス運行事業 4,725万円

財源：市税等4,725万円

目的・効果：遠距離通学の低学年児童や特別支援学級に通う児童・生徒のために、スクールバスを運行して通学を支援します。

事業概要  
遠距離通学の児童・生徒の乗車時間を短縮するため、スクールバス(現行7台で運行)を1台増車します。また、特別支援学校(南幌養護学校)に通学する児童・生徒や、増設となる特別支援学級のために新たにスクールバスを運行します。

予算(案)  
○スクールバス運行管理経費一式 4,725万円  
・遠距離通学用：現行7台→8台  
・特別支援学校(南幌学校)送迎バス 1台  
・介護ワゴン 1台  
・特別支援学級新規開設分 2台  
(H23予算 3,369万円)

## 20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)教育指導課

## No.16 特別支援教育振興事業 2,427万円

財源：市税等2,427万円

目的・効果：できる限り身近な地域において、障がいのある児童生徒一人一人の教育ニーズに応じた指導や支援を受けられる体制を整備し、心豊かに、たくましく育つようきめ細やかな教育を推進します。

事業概要  
障がいのある新入生を対象として、整備可能な学校から順次特別支援学級を配置し、将来的には全校配置を目指します。  
また、障がいのある児童生徒の健康・安全を十分考慮し人的配置などの体制づくり更には、教材・教具などの教育環境整備の充実を図ります。  
(特別支援学級新規開設予定校：若草小学校、恵み野旭小学校、恵北中学校)

予算(案)  
○特別支援学級補助員の配置  
【小学校】 9人(6校) 1,463万円  
【中学校】 4人(3校) 675万円  
○特別支援学級教材及び教具など(新設に伴う初年度備品を含む)  
【小学校】 192万円(6校)  
【中学校】 97万円(3校)

## 20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)教育指導課

## No.17 不登校等対策事業

227万円

財源：市税等227万円

目的・  
効果

不登校及び問題行動が見られる児童・生徒を支援するためのネットワークを構築します。

事業  
概要

家庭、学校地域の関係機関をつなぎ、児童生徒の悩みや抱えている問題の解決に向けての支援強化を図ります。

予算  
(案)

○専任指導員配置経費 227万円

## 22 いつでも・どこでも・だれでも学習できる環境づくりを進めます

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)施設課

## No.18 黄金ふれあいセンター整備事業

5,828万円

財源：調整交付金600万円 地方債3,440万円 市税等1,788万円

目的・  
効果

子どもから高齢者まで幅広く利用できる公共施設を整備し、地域におけるコミュニティ活動を推進します。

事業  
概要

黄金ふれあいセンターの外構（駐車場、植栽等、屋外物置）及び備品（テーブル、イス等）の整備を行います。

予算  
(案)

○外構整備一式 3,828万円  
○備品整備一式 2,000万円

## 22 いつでも・どこでも・だれでも学習できる環境づくりを進めます

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)社会教育課

## No.19 島松公民館改修事業

6,945万円

財源：国補助金3,312万円 地方債2,720万円 市税等913万円

目的・  
効果

生涯学習及びコミュニティの活動拠点施設である島松公民館は、建設後27年を経過していることから、施設全体のリニューアルを行います。あわせてバリアフリー化及び省エネルギー化を行います。

事業  
概要

○改修年次 平成24年度 実施設計・本体改修工事  
平成25年度 本体改修工事  
○改修内容 スロープ改修、外壁・屋上防水改修、内装改修、給排水衛生設備改修、暖房換気設備改修、電気設備改修、エレベーター設置、太陽光発電設備設置等

予算  
(案)

○実施設計及び本体工事 一式 6,945万円  
(工事費については、全体工事費の2割分)

【全体事業費3億2,396万円】

## 23 生涯各期にわたる読書環境を充実します

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)図書課

## No.20 ブックステーション整備事業

281万円

財源：市税等281万円

目的・  
効果

きめ細かい図書サービス機能の提供のため、黄金地域に設置される「黄金ふれあいセンター」内に図書館資料の検索・予約・受取り・返却の出来るブックステーションを開設します。

事業  
概要

コンピュータ機器による図書資料の検索・予約を利用者が操作ができ、予約本の受取りや返却が可能なブックステーションを設置します。

予算  
(案)

○ブックステーション導入経費 281万円

## 27 職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)土木課

**No.21 恵み野駅西口整備関連事業 6,400万円**

財源：国補助金3,550万円 地方債2,560万円 市税等290万円

目的・効果	土地区画整理事業にあわせ、JR恵み野駅とのアクセス機能強化及び円滑で安全な交通確保のために恵み野駅通を整備するとともに、自然環境保全及び都市景観の向上に資するために街区公園・都市緑地を整備します。
事業概要	○恵み野駅通整備工事（延長230m） ○都市緑地園路及び街区公園実施設計 （都市緑地面積27,674㎡ 街区公園面積7,391㎡）
予算（案）	○恵み野駅西口整備関連事業費 一式

## 28 都市の中心としての恵庭駅周辺整備を進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)地域整備室

**No.23 (仮) 駅まちプラザ整備事業 1,600万円**

財源：地方債1,440万円 市税等160万円

目的・効果	JR恵庭駅西口のエコバス・タクシー待合スペースを拡大し、雨や雪などの悪天候時にも利用できる屋内型の休憩・待合施設を再整備すると共に、地域のイベントや観光情報誌・地域情報誌の提供の場として、駅の利用者や市民へのサービス向上を図ります。
事業概要	○屋内型休憩・待合施設整備 ○備品整備
予算（案）	○委託料 一式 ○工事請負費 一式 ○備品購入費 一式

## 28 都市の中心としての恵庭駅周辺整備を進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)地域整備室

**No.22 恵庭駅西口周辺再整備事業 2億9,656万円**

財源：国補助金1億6,000万円 地方債1億2,030万円 市税等1,626万円

目的・効果	将来都市像である”活力とやすらぎのあるまち・恵庭”の玄関口にふさわしい「まちの顔」の実現のため、土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行により土地の高度利用を促進し、生活利便施設の集積により歩いて暮らせるまちづくりの形成を目指します。
事業概要	○仮換地指定 ○移転補償 ○測量・物件調査 ○空中歩廊（ペDESTリアンデッキ）実施設計
予算（案）	○事務費 一式 ○委託料 一式 ○補償金 一式

## 29 市営住宅の整備を進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)住宅課

**No.24 恵央団地建替事業 2億6,572万円**

財源：国補助金9,528万円 地方債1億7,040万円 市税等4万円

目的・効果	老朽化した既設団地の建替えを行い、住宅に困窮する人々に対して低廉な家賃で賃貸することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。
事業概要	○恵央団地5号棟建設工事 ○工事期間 H24, H25年度 ○RC造 5階建て 35戸
予算（案）	○建設工事 一式 2億6,572万円（H24年度分） 総事業費 6億8,896万円

## 30 ユニバーサルデザインのまちをめざします

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)土木課

No.25 バリアフリー特定道路整備事業 7,000万円

財源：国補助金3,480万円 地方債3,410万円 市税等110万円

目的・効果 ユニバーサルデザインによる歩行空間ネットワークの形成を図るために、恵庭市バリアフリー基本構想の特定事業計画に基づき、生活関連経路のバリアフリー化を進めます。

事業概要 ○団地環状通（恵み野地区）のバリアフリー化工事（延長310m）  
歩道の段差解消・点字ブロック  
○次年度以降事業調査設計（延長1,140m）

予算（案） ○バリアフリー特定道路整備 一式 7,000万円

## 33 道路沿線の美化とまちの案内標識を充実します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)管理課

No.27 植樹樹・植樹帯管理助成金 441万円

財源：市税等441万円

目的・効果 市民と協働し、植樹樹・植樹帯の適切な管理を行います。

事業概要 ○植樹樹・植樹帯の除草等に取り組む団体に対し助成金を交付

予算（案） ○植樹樹・植樹帯管理助成金 441万円

## 31 市内道路網の整備と広域道路・自転車道の整備をめざします

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)土木課

No.26 道路改良舗装事業 3億9,600万円

財源：国補助金4,380万円 調整交付金1億9,000万円 地方債1億3,690万円 市税等2,530万円

目的・効果 市街地の生活道路の舗装整備を推進し、快適で住みやすい生活環境を創出します。

事業概要 ○特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 整備延長1,894m 調査設計延長1,700m  
○地方道路等整備事業 整備延長477m 調査設計  
埋蔵文化財調査 一式  
○幹線道路舗装補修事業 整備延長920m

予算（案） ○特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 2億円  
○地方道路等整備事業 1億2,200万円  
○幹線道路舗装補修 7,400万円

## 36 下水道施設整備を進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)下水道課

No.28 下水道整備事業 13億6,980万円

財源：国補助金6億970万円 地方債6億1,780万円 基金繰入金1億1,380万円 分担金1,398万円 市税等1,452万円

目的・効果 河川改修にあわせ、雨水管渠の整備を進めるとともに、河川の汚濁負荷軽減のため終末処理場の機器更新を進め、合併浄化槽の整備や恵み野駅西口区画整理事業に関連した汚水幹線管渠の整備を行い、公衆衛生の向上を図ります。また、生ごみの資源化に伴う終末処理場の整備を行い、バイオガスの有効利用を図ります。

事業概要 ○汚水管渠整備 ・恵庭2号幹線（西島松）の整備  
○雨水管渠整備 ・ユカンボシ川流域の整備、管径250mm～1100mm、延長870m  
○終末処理場整備 ・生ごみ関連事業（脱硫設備の整備、バイオマス検証委託業務）  
・中央監視システムの更新  
○合併浄化槽整備 ・合併浄化槽設置、15基

予算（案） ○下水道管渠整備 4億 120万円  
○終末処理場整備 9億4,880万円  
○合併浄化槽整備 1,980万円

## 37 ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)廃棄物対策課

No.29 紙資源化処理施設整備事業 3,932万円

財源：地方債2,430万円 市税等1,502万円

目的・効果

紙資源を有効利用することによりリサイクルの推進が図られます。また、可燃ごみ理立量を減らすことにより、最終処分場の延命化が図られます。

事業概要

○紙資源化処理施設実施設計  
○ごみ質組成調査

予算(案)

○紙資源化処理施設実施設計及びごみ質組成調査  
一式 3,932万円

## 39 市民の防災意識を高めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)基地・防災課

No.31 災害用物資備蓄品整備事業 1,738万円

財源：調整交付金850万円 市税等888万円

目的・効果

大規模災害に備え、避難所等に災害対策用の資機材と非常食や身の回り品等を計画的に整備します。

事業概要

○非常食、簡易トイレ、その他身の回り品の購入  
○毛布、寝袋、マットの購入  
○発電機、照明器具、ポータブルストーブ、車椅子等の購入

予算(案)

○災害対策用物資備蓄品整備事業費 1,738万円  
※平成32年を目処に整備完了予定

## 37 ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)廃棄物対策課

No.30 ごみ処理経費 6億195万円

財源：手数料等2億8,915万円 市税等3億1,280万円

目的・効果

生ごみの資源化に伴い分別収集が開始されることから、ごみ収集事業を拡大するなど、清潔な生活環境の保全や公衆衛生の向上により、快適な生活の確保を図ります。

事業概要

○ごみ収集事業（生ごみ分別収集開始）  
○ごみ処理場管理事業  
○リサイクルセンター管理事業  
○循環型社会推進事業

予算(案)

<b>【収入】</b>	<b>【支出】</b>
○家庭廃棄物処理手数料1億9,819万円	○ごみ収集関連経費 5億1,235万円
○一般廃棄物処理手数料 3,917万円	○リサイクルセンター管理経費 7,116万円
○資源物売払い収入 3,976万円	○循環型社会推進経費 269万円
○その他収入 1,203万円	○その他経費 1,575万円

## 39 市民の防災意識を高めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)基地・防災課

No.32 防災ガイドブック全戸配布事業 312万円

財源：市税等312万円

目的・効果

前回のガイドブックの全戸配布から10年以上が経過したことから、新たに全戸配布することにより市民の防災意識の向上と避難所などの情報の共有化を図ります。

事業概要

○防災ガイドブックの作成と全戸配布

予算(案)

○防災ガイドブック作成及び配布経費 一式 312万円

## 39 市民の防災意識を高めます

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)建築課

## No.33 木造住宅耐震診断・耐震改修助成事業

490万円

財源：国補助金95万円 道補助金150万円 市税等245万円

目的・  
効果

耐震改修促進計画に基づき、地震による住宅・建築物の安全性の向上に関する啓発等を行うとともに、戸建住宅の耐震化促進を図ります。

事業  
概要

耐震化率の低い昭和56年以前の戸建木造住宅の耐震診断経費及び耐震改修経費の一部を助成します。  
○耐震診断助成額 上限 2万円  
○耐震改修助成額 上限30万円

予算  
(案)

○耐震診断補助費 (20件) 40万円  
○耐震改修補助費 (15件) 450万円

## 41 消防・救急体制を充実します

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)消防総務課

## No.34 高規格救急自動車更新整備事業

2,937万円

財源：国庫補助1,475万円 地方債1,280万円 車両売却21万円 市税等161万円

目的・  
効果

平成9年に整備した高規格救急自動車の老朽化が進んでいるため、最新機能を有する救急資機材及び車両に更新し、消防救急体制の充実強化を図ります。

事業  
概要

○高規格救急自動車1台及び積載救急資機材一式の更新

予算  
(案)

○高規格救急自動車整備一式 2,937万円

## 41 消防・救急体制を充実します

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)消防総務課

## No.35 消防救急無線デジタル化整備事業

1億4,079万円

財源：地方債1億2,670万円 市税等1,409万円

目的・  
効果

電波法の改正により、現在のアナログ方式の消防救急無線が使用できなくなることから、秘匿性の向上と通信の多様化を図るため、デジタル方式の消防救急無線を整備します。

事業  
概要

石狩振興局管内6消防本部の共同によるデジタル化整備  
H21年度 電波伝搬調査・基本設計  
H22年度 実施設計  
H23～25年度 システム構築・工事  
H25年度 運用開始

予算  
(案)

○システム構築・工事費一式 1億4,079万円

## 42 市民が安心して暮らせるまちをめざします

 新規  拡大  更新  マニフェスト

(担当)交通生活課

## No.36 防犯灯調査・台帳整備事業

320万円

財源：市税等320万円

目的・  
効果

市内の防犯灯を計画的に整備するため、調査を行います。

事業  
概要

○防犯灯調査および台帳の作成

予算  
(案)

○防犯灯調査・台帳作成 一式 320万円

## 46 地域資源を活用し新事業の創出や新たな産業を育てます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)花と緑観光課

## No.37 市民参加型・えにわ版マルシェ推進事業 100万円

財源：市税等100万円

目的・効果	市民や地元企業等が自由に参加し、地元の農畜産物や各種製品を出品・販売するイベントとして、まちの活性化につなげる市民参加型のえにわ版マルシェを実施します。	
事業概要	○開催回数：3回 ○開催場所：道の川の駅「花ロードえにわ」・市民会館	
予算(案)	○消耗品、印刷費、広告費等	100万円

## 49 地域産業の活性化と企業誘致活動を強化します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)企業立地推進室

## No.39 企業立地適地調査委託事業 401万円

財源：市税等401万円

目的・効果	今後の企業誘致について検討するにあたり、企業誘致を取り巻く環境や多様化するニーズ等に対応するため、新たな企業立地を図る産業集積拠点としての適地を調査し、戦略的かつ計画的な企業誘致につなげます。	
事業概要	○企業ニーズの把握調査 ○新たな工場適地の対象候補地選定 ○候補地の分析調査 など	
予算(案)	○調査業務委託 一式	401万円

## 49 地域産業の活性化と企業誘致活動を強化します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)商業労政課

## No.38 中小企業振興基本条例策定事業 49万円

財源：市税等49万円

目的・効果	中小企業振興基本条例を策定することで、中小企業者、市民及び市の役割や責務を明確にし、地域経済の活性化を推進します。	
事業概要	○中小企業振興基本条例の策定 ○シンポジウムの開催	
予算(案)	○条例策定委員会経費 10万円 ○シンポジウム開催経費 39万円	

## 50 農業生産基盤の整備と多様な担い手を育成します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)農政課

## No.40 小麦乾燥調製施設搬入用資機材導入事業 672万円

財源：基金繰入金672万円

目的・効果	水田の転作率が75%に及ぶ本市において、転作作物として大いに期待される小麦の新品種「ゆめちから」の作付け拡大に向けた支援を実施し、農業者の所得向上と産地銘柄の確立を図ります。	
事業概要	本市では小麦の新品種「ゆめちから」の大幅な作付け拡大が計画されており、それに伴い本市戸磯地区において平成24年度稼働に向けJA道央による乾燥調製施設の整備が進められています。同施設への小麦搬入時には、ハードコンテナが必要となることから、コンテナの導入経費に対し助成を行います。	
予算(案)	【全体計画】 ○ハードコンテナ導入1,000台(2,000トン対応) *3カ年での整備 【H24年度】 ○ハードコンテナ購入経費補助 672万円	

50 農業生産基盤の整備と多様な担い手を育成します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト (担当)農政課

No.41 環境保全型農業直接支払交付金事業 531万円

財源：道補助金272万円 市税等259万円

目的・効果	農業分野での地球温暖化や生物多様性保全のための環境保全に効果の高い営農活動の普及を国、道、恵庭市で推進し、環境保全型農業に取組む農業者を支援します。
事業概要	①化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から5割以上低減し、作付の前後いずれか緑肥をすき込む等の取組。 ②有機農業の取組。 ①②どちらかの取組を行なった場合 10a/8,000円の支援がされます。ただし、10a/4,000円は国から直接取組者へ支援。
予算(案)	・取組予定面積 12,925a ○補助金 517万円 ○事務費 14万円

50 農業生産基盤の整備と多様な担い手を育成します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト (担当)農政課

No.42 青年就農給付金助成事業 150万円

財源：道補助金150万円

目的・効果	青年層の新規就農者育成確保対策として、独立・自営にて就農開始する新規就農者を支援します。
事業概要	○最低賃金確保のため、最長5年間、年間150万円を年2回に分けて給付します。 対象者：45歳未満の独立・自営就農者（新規） 所得250万円以下
予算(案)	○補助金 150万円

55 市民と行政が情報を共有していきます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト (担当)広報広聴課

No.43 広報モニター制度 2万円

財源：市税等2万円

目的・効果	市民からの意見や感想を聞き、市民の声を広報誌やホームページに反映させるとともに、市民参加を促進します。
事業概要	○公募により10名程度の読者モニターを募集 ○モニターによる広報誌や市ホームページの調査等 ○モニター会議の開催
予算(案)	○モニター制度運営経費 2万円

56 相互理解と協働の行政システムづくりを進めます

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト (担当)財政課

No.44 住民参加型市場公募債発行手数料 300万円

財源：市税等300万円

目的・効果	市民のまちづくりへの参加意識を高めていただくために、市で借入れする資金の一部を市民の皆様から募ります。
事業概要	○広報・募集活動をします。 ○地方債発行総額のうち3億円を市民から募ります。 ○満期日に元金を一括して返済します。
予算(案)	○地方債発行手数料 271万円 ○広告費用 6万円 ○消耗品・印刷製本費 23万円



## 56 相互理解と協働の行政システムづくりを進めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)企画課

No.45 市民意識調査(アンケート調査) 82万円

財源：市税等82万円

目的・効果	第4期恵庭市総合計画第4次実施計画(計画期間：平成26～27年度)の策定に向けて、市民意識調査(アンケート)を実施し市民ニーズを反映した計画とします。
事業概要	○調査対象：16歳以上の市民2,000人(無作為抽出) ○調査方法：郵送による調査
予算(案)	○アンケート調査、封筒印刷、郵便料 一式 82万円

## 57 市民活動を支援します

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)市民活動推進室

No.46 市民活動支援事業 1,442万円

財源：市税等1,442万円

目的・効果	多様化する社会的ニーズに対応する「新たな公共」の担い手を育て、市民主体の自立したまちづくりを進めるために、市民活動を総合的に支援する新たな仕組みづくりを目指した取り組みを進めます。																
事業概要	○(仮)NPO法人市民活動センターの設立準備 ○人材育成事業 ○市民活動ネットワーク事業 ○提案型協働事業助成 ○市民活動支援資機材整備事業																
予算(案)	<table border="0"> <tr> <td>○市民活動団体ネットワーク化事業</td> <td>62万円</td> <td>○「えにわブーケトス」の推進</td> <td>378万円</td> </tr> <tr> <td>○NPO法人移行に対する支援事業</td> <td>10万円</td> <td>○「えにわ知恵ネット」の推進</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>○人材育成事業</td> <td>7万円</td> <td>○市民活動資機材整備</td> <td>800万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○調査研究・事務経費等</td> <td>175万円</td> </tr> </table>	○市民活動団体ネットワーク化事業	62万円	○「えにわブーケトス」の推進	378万円	○NPO法人移行に対する支援事業	10万円	○「えにわ知恵ネット」の推進	10万円	○人材育成事業	7万円	○市民活動資機材整備	800万円			○調査研究・事務経費等	175万円
○市民活動団体ネットワーク化事業	62万円	○「えにわブーケトス」の推進	378万円														
○NPO法人移行に対する支援事業	10万円	○「えにわ知恵ネット」の推進	10万円														
○人材育成事業	7万円	○市民活動資機材整備	800万円														
		○調査研究・事務経費等	175万円														

## 61 効率的な行政運営と健全な財政運営に努めます

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)税務・納税課

No.47 コンビニ収納準備経費 108万円

財源：市税等108万円

目的・効果	市税をコンビニエンスストアで納めることが出来るようにすることで、納税者の利便性を高めます。						
事業概要	○コンビニ収納の啓発活動 ○導入準備						
予算(案)	<table border="0"> <tr> <td>○啓発用ポスター、のぼり購入費</td> <td>32万円</td> </tr> <tr> <td>○初期導入費用(サービス契約、専用端末設定等)</td> <td>18万円</td> </tr> <tr> <td>○コンビニ収納対応固定資産税制定用紙作成</td> <td>58万円</td> </tr> </table>	○啓発用ポスター、のぼり購入費	32万円	○初期導入費用(サービス契約、専用端末設定等)	18万円	○コンビニ収納対応固定資産税制定用紙作成	58万円
○啓発用ポスター、のぼり購入費	32万円						
○初期導入費用(サービス契約、専用端末設定等)	18万円						
○コンビニ収納対応固定資産税制定用紙作成	58万円						

## 外

新規  拡大  更新  マニフェスト (担当)職員課

No.48 職員給与関係費 45億8,677万円

目的・効果	正職員に支給する給料や扶養手当・通勤手当・時間外手当等の各種手当及び、民間の賞与にあたる期末・勤勉手当と、共済費(社会保険料の事業主負担分)などを含む経費です。										
事業概要	<p>定員適正化計画に基づいた計画的な職員配置・採用に努めています。なお、給与費は前年と比較して4,612万円下がりました。内訳として人事院勧告に基づく給与ベースの減少、採用者と退職者の給与差などにより減少しています。また、給与の実態はホームページで掲載中です。</p> <p>URL:<a href="http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1211346293145/index.html">http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1211346293145/index.html</a></p>										
予算(案)	<table border="0"> <tr> <td>○一般会計職員給与費(464名)</td> <td>40億3,003万円</td> </tr> <tr> <td>○特別会計職員給与費(51名)</td> <td>4億4,771万円</td> </tr> <tr> <td>○正職員給与費合計(515名)</td> <td>44億7,774万円</td> </tr> <tr> <td>○再任用職員給与費(42名)</td> <td>1億0,903万円</td> </tr> <tr> <td>※23年度予算額</td> <td>46億3,289万円</td> </tr> </table>	○一般会計職員給与費(464名)	40億3,003万円	○特別会計職員給与費(51名)	4億4,771万円	○正職員給与費合計(515名)	44億7,774万円	○再任用職員給与費(42名)	1億0,903万円	※23年度予算額	46億3,289万円
○一般会計職員給与費(464名)	40億3,003万円										
○特別会計職員給与費(51名)	4億4,771万円										
○正職員給与費合計(515名)	44億7,774万円										
○再任用職員給与費(42名)	1億0,903万円										
※23年度予算額	46億3,289万円										